

artscapeレビュー

日本・オランダ国際共同製作『雅歌 (GAKA)』

2018年08月01日号



会期：2018/07/13～2018/07/14

高知県立美術館・中庭 [高知県]

オランダ在住のピアニスト・美術家・演出家の向井山朋子がコンセプトと演出、振付家・ダンサーの山田うんが振付を担当した本作。「現代の儀式」は、遠い未来から過去たる現在を召喚するようで、私は自身のいる「今ここ」が確かに変質していくのを感じた。

土佐漆喰の土蔵がモチーフだという美術館の建物だが、その中庭は柱廊に囲まれ、どこか西洋の雰囲気を感じさせる。「儀式」はその4分

の1ほどを占める石造りの舞台を含めた中庭の全体を使って執り行なわれた。客席は柱廊に設えられ、中庭を三面から臨む。夏の空は暮れつつもまだ青い。太鼓を打つ音がひとつ。と思ううちにそれは数を増し、中庭に音が渦巻く。柱廊の2階部分に現われた女たちは中庭へと移動し、手にする楽器は瓢箪型の笛（フルスという中国の楽器らしい）へと変わる。振りを共有しつつも集合離散を繰り返す鳥の群れのような舞は奏でられる音楽とどこか似ている。

舞台奥から真っ白な何かに覆われた人型のモノが現われる。死の先触れだろうか。女たちが次々と倒れていく。動きを止めた白い何かから、ずるりと脱皮するようにして現われる女の裸。死と再生。その姿は力強くもどこか禍々しい。空の色はこの世のものとも思えないピンク。やがて立ち上がった女たちは銀色の薄布で中庭を覆っていく。舞台奥から観客のいる縁まで届く長さの薄布が、一枚また一枚と緩やかに厳かに中庭を覆い尽くすころ、すべては宵闇にその輪郭を溶かし始めている。女たちは去る。儀式の進行を司るかのごとき和太鼓の鼓手（それは唯一の男でもある）が中央に進み出ると、神楽を舞い、祝詞を唱える。彼も去る。じりじりと夜が深さを増し——再び灯された館内の明かりが私を現実に戻す。

薄布と宵闇に覆われ、色も輪郭も失った中庭と柱廊の姿は、火山灰に埋もれた異国の遺跡を私に思わせた。それはこの中庭が、現在の痕跡となり果てる遠い未来の幻視だ。そこに私はもういない。

2018年08月01日号の
artscapeレビュー

- ・小瀬村真美：幻画～像（イメージ）の表皮

- ・荒井郁美 ペインティング・パレット

- ・統制と日常 阿部剛士 博覧展vol.1

- ・ゴードン・マッタ=クラーク展

- ・akakilike 『家族写真』

- ・五木田智央 PEEKABOO

- ・七菜乃 「My Aesthetic Feeling 2018」

- ・都美セレクション グループ展 2018 複数形の世界のはじまりに

- ・飯嶋桃代展 「鏡とボタン—ふたつの世界を繋ぐもの」

- ・Re-search and Re-direction: かかわりの技法 関連上演 かもめマシーン 『俺が代』

- ・裸体像Tシャツ計画 20年の歩みとこれからのこと 北川純

- ・im/pulse: 脈動する映像

- ・山田弘幸個展 「写真になった男」

- ・庭劇団ペニノ 「蛸入道 忘却ノ儀」

- ・特別展 「縄文—1万年の美の鼓動」

- ・縄文—1万年の美の鼓動

- ・岡本神草の時代展

- ・広川泰士 「Portraits」

- ・Layerscape 柳原照弘展

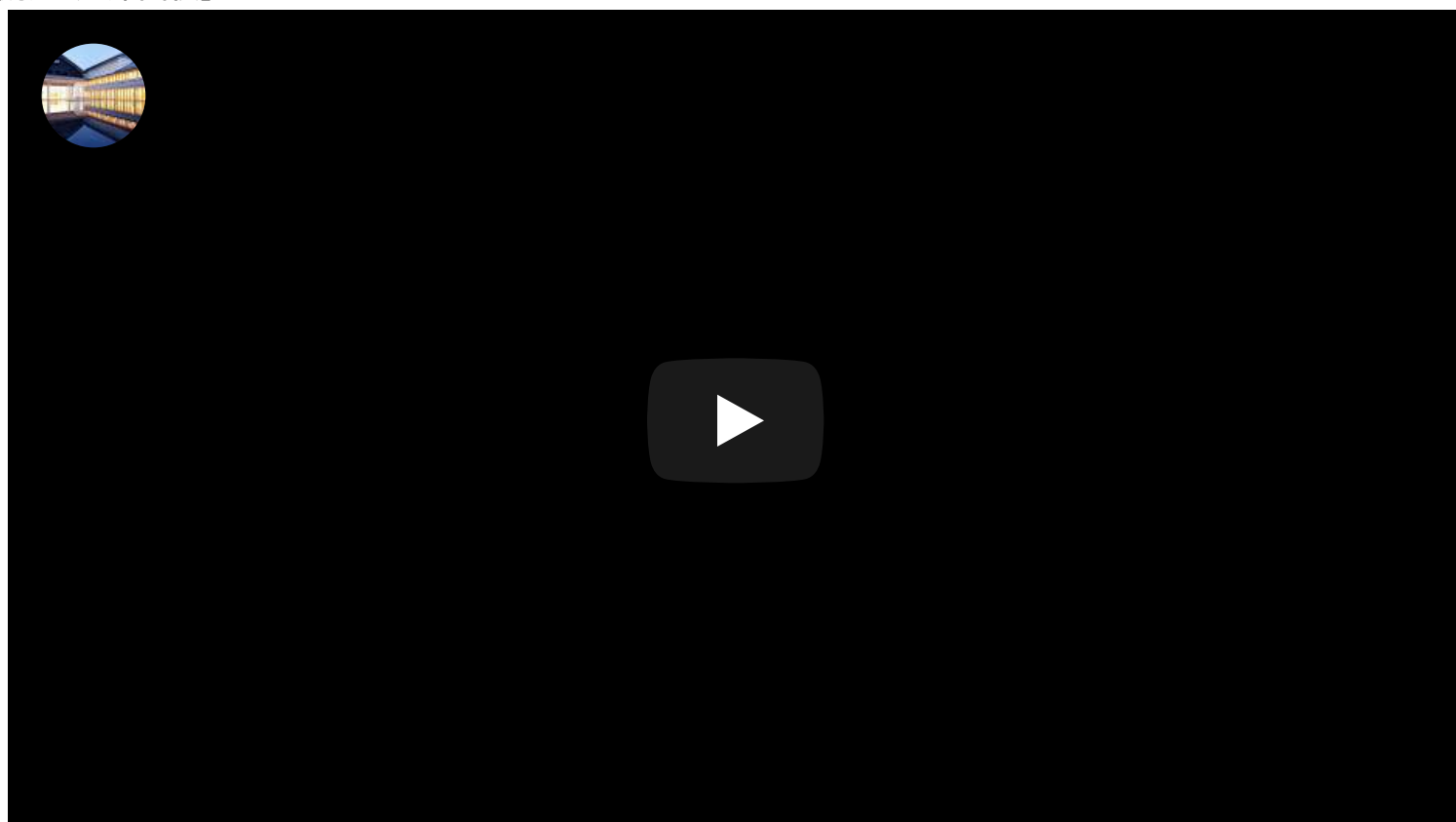
- ・試写 「ペギー・グッゲンハイム」

- ・川崎祐 「Scenes」

- ・ミュンヘン・カンマーシュピーレ 『NŌ THEATER』



[撮影：丹澤由棋]



公式ページ：https://moak.jp/event/performing_arts/mukaiyamatomoko_gaka.html

2018/07/13 (山崎健太)

・ゴードン・マッタ=クラーク展

・「地平」展

・ミュンヘン・カンマーシュピーレ『NÖ THEATER』

・三野新《Prepared for FILM》

・円盤に乗る派『正気を保つために』

・原田直宏「THE THIRD ROOM 三つ目の部屋へ」

・奈良美智「Sixteen springs and sixteen summers gone—Take your time, it won't be long now」

・安珠「ビューティフルトゥモロウ 少年少女の世界」

・モネ それからの100年

・太陽の塔リニューアル記念 街の中の岡本太郎 パブリックアートの世界

・日本・オランダ国際共同製作『雅歌 (GAKA) 』

・サンダーソンアーカイブ ウィリアム・モリスと英国の壁紙展—美しい生活を求めて

・没後50年 河井寛次郎展 —過去が咲いてゐる今、未来の蕾で一杯な今—

・文化資源学会シンポジウム「スマホで覗く美術館—鑑賞体験のゆくえ—」

・THE ROYAL EXPRESS、《下田プリンスホテル》、《ベイ・ステージ下田》

・《真鶴出版2号店》

・石原友明「三十四光年」

・三田村陽「hiroshima elements」

・織作峰子「恒久と遷移の美を求めて」

・平林達也「白い花 (Desire is cause of all thing) 」

・鼻崎裕介「City Light」

・内倉真一郎「十一月の星」

・MONSTER Exhibition 2018

・山田實「きよら生まれ島—おきなわ」

・小田原のどか編著『彫刻 SCULPTURE 1』

・カンタン・メイヤスー『亡霊のジレンマ—思弁的唯物論の展開』

・ダニエル・ヘラー=ローゼン『エコラリ

アス——言語の忘却について』

・『未来のミライ』

・カタログ&ブックス | 2018年8月

ジャンルで見る

・美術

・写真

・建築

・パフォーマンス

・デザイン

・映像

・書籍・Webサイト

・その他

著者で見る

・飯沢耕太郎

・五十嵐太郎

・木村覚

・小吹隆文

・SYNK (デザイン)

・杉江あこ

・高嶋慈

・福住廉

・星野太

・村田真

・山崎健太

・artscape編集部

artscapeレビューのバックナンバー
へ



岐阜県美術館史上
野外最大級
アートプロジェクト
ススメ。
生まれ。
わたしは死なない!?

入場無料

アートマーケット2018 Madagata Instant Party 養老公園プロジェクト
パーキング・プロムナード
2018.10/13 sat. - 11/25 sun. 10:00-16:00 月曜休館
養老公園 (岐阜県養老郡養老町大字2-2)



[artscapeについて](#)

[コンテンツ一覧](#)

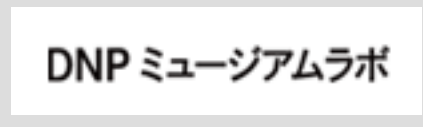
[バックナンバー](#)

[メールマガジン](#)

[お問い合わせ](#)

[免責事項](#)
[個人情報の取り扱いについて](#)
[広告掲載について](#)

 THIS IS MECENAT
2018



DNP 大日本印刷

©1996-201820182018 DAI NIPPON PRINTING Co., Ltd.
掲載画像・その他の無断転載・転用を禁じます。
アートスケープ/artscapeは、大日本印刷株式会社が運営しています。
アートスケープ/artscape、アートワード/Artwordsは、大日本印刷株式会社の登録商標です。
artscape, Artwords are the registered trademarks of DAI NIPPON PRINTING Co., Ltd.